

令和5年度 つなぐカンパニーながのはら定時社員総会  
次 第

日時 令和5年5月17日 15時～

場所 @長野原（住民総合センター）大ホール

- 1 開 会
- 2 挨拶 つなぐカンパニーながのはら会長 佐藤修二郎
- 3 定足数報告
- 4 議長指名
- 5 議事録署名人選出
- 6 議 事  
協議事項
  - ①<第1号議案> 副会長解職について (1 ページ)
  - ②<第2号議案> 令和4年度事業報告について (3-12 ページ)
  - ②<第3号議案> 令和4年度決算報告について (13-17 ページ)  
監事による監査報告について (19 ページ)
  - ③<第4号議案> 令和5年度事業計画(案)について (21-25 ページ)
  - ④<第5号議案> 令和5年度収支予算(案)について (27 ページ)
- 7 議長退任
- 8 閉会



一般社団法人つなぐカンパニーながのはら  
副会長の解職について

梶野寛丈副会長から長野原町副町長就任に伴い辞任の申し出がありましたので、令和5年5月10日に行われた理事会において、定款第5章37条（理事会：会長、副会長の選定及び解職）により副会長の役職を解職しました。  
これにより、現在の副会長は、黒田美弥子となります。



## 令和4年度 事業報告

### 【会議等】

#### 1. 総会、理事会

敬称略

##### ・第1回 理事会

開催日：令和4年4月6日 出席者：理事-6、オブザーバー-3

協議事項：新会員承認

令和4年度 会長 について

定款 ・ 理事会規則 ・ 事務局規程の改正について

##### ・第2回 理事会

開催日：令和4年5月18日 出席者：理事-9

協議事項：新会員承認

令和4年度 定時社員総会議案について

##### ・令和4年度 定時社員総会 及び 臨時理事会

開催日：令和4年5月19日 出席者：理事-9、監事-1、会員-26

定足数：会員75名中委任状(24名)含め60名の出席にて開催

協議事項：<第1号議案> 令和3年度事業報告について

<第2号議案> 令和3年度決算報告について

監事による監査報告について

<第3号議案> 令和4年度事業計画(案)について

<第4号議案> 令和4年度収支予算(案)について

<第5～16号議案> 役員改選について

-- 定時社員総会 一時休会 --

【臨時理事会】 役職(会長、副会長)の選定

-- 総会 再開 --

報告事項：会長・副会長選任について

##### ・第3回 理事会

開催日：令和4年10月5日 出席者：理事-7

報告事項：令和4年第2回理事会以降の活動報告

協議事項：新会員承認

## 2. 企画調整会議

### ・第1回 企画調整会議

開催日：令和4年4月6日 出席者：理事-7、オブザーバー-3

協議事項：つなカンミーティング

令和4年度 事業の計画案まとめ

プロジェクトの定義

事業、プロジェクトの担当について

令和4年度総会資料の確認

### ・第2回 企画調整会議

開催日：令和4年5月11日 出席者：理事-7、オブザーバー-3

協議事項：会員承認

事業、プロジェクトの担当について

令和4年度総会資料の確認

### ・第3回 企画調整会議

開催日：令和4年6月1日 出席者：理事-9

協議事項：つなカンミーティング

ダムオープン化

ら♪ら♪ら通信

ハートプロジェクトながのはら

つなカンユニフォーム作成、支給について

### ・第4回 企画調整会議

開催日：令和4年7月6日 出席者：理事-9

協議事項：新会員承認

つなカンミーティング

ダムオープン化

オリジナルツアー

ハートプロジェクトながのはら

～花育～長野原町花いっぱいプロジェクト

つなカンユニフォームについて

### ・第5回 企画調整会議

開催日：令和4年8月3日 出席者：理事-7

協議事項：新会員承認

オリジナルツアー

町のガイドブック

・第6回 企画調整会議

開催日：令和4年9月7日 出席者：理事-9

協議事項：新会員承認

つなカンチャレンジ

つなカン法人サイトの見直し

ハートプロジェクトながのはら

・第7回 企画調整会議

開催日：令和4年10月5日 出席者：理事-7

協議事項：ダムオープン化

ツアー事業の整理 (オリジナルツアー、ふるさと再発見、ガイド養成、ダムオープン化)

・第8回 企画調整会議

開催日：令和4年11月2日 出席者：理事-8

協議事項：ふるさと再発見

ツアー事業の整理 (オリジナルツアー、ふるさと再発見、ガイド養成、ダムオープン化)

会員の町民扱いについて

・第9回 企画調整会議

開催日：令和4年12月7日 出席者：理事-8

協議事項：ふるさと再発見

ツアー事業の整理 (オリジナルツアー、ふるさと再発見、ガイド養成、ダムオープン化)

・第10回 企画調整会議

開催日：令和5年1月11日 出席者：理事-7

協議事項：つなカンチャレンジ

ハートプロジェクトながのはら

ツアー事業の整理 (オリジナルツアー、ふるさと再発見、ガイド養成、ダムオープン化)

つなカンノベルティ作成

・第11回 企画調整会議

開催日：令和5年2月1日 出席者：理事-8

協議事項：つなカンチャレンジ

ツアー事業の整理 (オリジナルツアー、ふるさと再発見、ガイド養成、ダムオープン化)

事業・プロジェクト・連携について、

「令和4年度の振り返り 及び令和5年度の計画案」

・第12回 企画調整会議

開催日：令和5年3月1日 出席者：理事-7

協議事項：花がつなぐ未来 ～花育～ 長野原町花いっぱいプロジェクト  
新会員承認  
令和5年度の事業計画 及び ツアー事業の整理  
令和5年度 事業・プロジェクト・連携の担当理事について  
役場との連携会議について

3. PDCA会議

・第1回 PDCA会議 開催日：令和4年8月18日

出席者：佐藤、黒田、森谷、事務局

協議事項：～花育 長野原町花いっぱいプロジェクト 今後方向性について  
ツアー事業の整理 (オリジナルツアー、ふるさと再発見、ガイド養成、ダムオープン化)  
ダムオープン化出店助成 について  
令和5年度 ながのはら♪ら♪らサイト運営について  
令和5年度 つなカンサイト運営について  
Slack 運営について

・第2回 PDCA会議 開催日：令和5年2月14日

出席者：佐藤、梶野、森谷、事務局

協議事項：令和4年度の振り返り・令和5年度の事業計画案  
令和5年度 つなカンのメイン事業(柱)について  
令和5年度 事業担当理事について  
町との連携会議について

4. その他の会議

・ツアー事業の整理 (オリジナルツアー、ふるさと再発見、ガイド養成、ダムオープン化)

開催日：令和4年12月6日、令和5年1月11日、2月1日、3月1日

出席者：佐藤、梶野、黒岩、星河、事務局

協議事項：令和5年度以降つなカンで行う「ツアー」について



【《事業》情報発信】

1. ら♪ら♪ら通信 12回発行

目的：つなカンの活動報告と、町民が作る「人」を通した町の魅力発信

活動内容：23号～34号

①つなカンの活動報告

②長野原町の魅力発信

○長野原町かるためぐり

・長野原町かるたを通して、札の場所を訪れ肌で感じた魅力や情報を発信

・2/19 長野原町かるた大会を開催

○アポなしテクテク出会い隊 8回

・実際にその地を歩き人との出会いを通し、徒歩ならではの発見や情報を発信

JR 吾妻線 羽根尾駅、草軽交通 堂光原停留所、JR バス関東 上の町停留所発 等

○いってんべえ・やっぴんべえ 12回

・実際に行って体験して、町の歴史・風習・文化などを発信

浅間園、雲林寺、酪農体験、ハッ場ふるさと工房、にゃがてん号、

ダム管理用通路、クリスマスリース作り、ダム管理支所長に聞くなど

○長野原町のら♪ら♪ら

・町民の目を通した、長野原町の推しポイントを紹介

備考：取材を通してららら通信の読者、取材協力者共に増えていることが確認できた

バックナンバーは法人サイトで閲覧可、投稿募集の拡充必要

2. つなカン法人サイト/フェイスブック

目的：つなカンの活動内容の紹介・告知・報告

○つなぐカンパニーながのはらウェブサイトリニューアル（令和5年4月1日開設）

目的：情報へのアクセスのしやすさ、見やすさを改善するため

備考：ホームページやフェイスブック閲覧者への情報発信の活性化

3. 長野原町観光ポータルサイト ながのはら♪ら♪ら

目的：長野原町観光サイト

活動内容：

・リアル観光情報（施設やイベント情報、イベントカレンダー 等）

・観光案内（見どころ、施設案内、飲食店 等）

・読み物（季節の楽しみ、ふるさとを見つけよう 等）

・ツイッター、インスタ、フェイスブックでも展開

備考：町観光ポータルサイトは、令和5年度から町が直接委託することとなった。

4. つなカンふるさと再発見

目的：主に町民をターゲット、長野原町の魅力を発信し、町の良さを再発見

活動内容：

<ハッ場ダム見学ツアー> 4月～10月 7回（内ナイトツアー10/29 1回）168名

<ふるさと再発見シリーズ企画> 4月、7月 36名

その他 2/9 つなカン杯第1回長野原かるた大会 参加12チーム 42名

<その他>

・長野原高校生が対象「浅間山からハッ場まで旅しようバーチャルツアー」

4月 2回（1年生、3年生商業実践） 37名

備考：ハッ場ダム見学は、町民対象、町外対象の2企画、依頼型の3種類に整理、案内のルールを設定

かるた大会など町民参加型を実施、令和5年度も継続する予定

## 5. 観光情報の一元発信

目的：長野原町民、観光客向けの観光情報等を一元的に発信するために、関係者と連携し、情報収集、定期的に発信を行う。

活動内容：令和3年7月～

町内の観光・地域情報随時収集し、長野原町観光情報サイトに掲載するとともに、月毎にイベントポスターを作成、町内、近隣町村の観光拠点に掲示

（5月～3月 11回発行 25カ所に掲示）

備考：施設ごとの横の情報連携、近隣町村の広域連携に寄与

## 6. 観光宣伝広告等

○雑誌

・るるぶ群馬FREE 2022年春夏号 掲載 ・読売旅行 2022年5月号 掲載

○取材協力

・石原良純のダム推し旅 BS朝日 2022年12月放送

・tsulunotsツルノス（県動画情報発信サイト）グンマー×ヤンバー

・ハッ場ダムの歩き方（県ダム対策事務所作成、観光冊子）2023年4月公開 など

備考：様々なメディアからの問い合わせ、取材が増加

## 【《事業》交流連携】

### 1. つなカンミーティング

目的：地域のグループや面白い活動をしている人など、交流を通じて、まちの課題やアイデアなど楽しく話し合いをする場。みんなの思いをつなぐ町のしゃべり場

活動内容： 4月～3月 9回 延べ171名 参加

・4/28 「スマホ教室」報告会。長野原町の高齢者の生活環境について 7名

・5/18 総会、会員限定ミーティング 26名

・7/27 寄っちゃ場フリートーク 方言/RV パーク	11名
・8/28 TAKIBIVA ミーティング	12名
・9/24 バイオガス発電所モニターツアー	15名
・10/27 「あさまる」報告会・お話持ち寄り会	11名
・12/3 金子先生と話そう	34名
・1/29 町長と話そう	41名
・3/26 お話持ち寄り会	14名

備考：本年度は開催日の27日にこだわらず、イベントとミーティングのミックス型も実施、またテーマ設定による集客効果があった。お話持ち寄り会（フリートーク）では参加者を増やすこと検討

## 2. つなカンチャレンジ

目的：住民の地域活性化へのアイデア・活力を実現に結び付けるためにチャレンジの場を作り、住民の企画をサポート

活動内容：

- ・「ららら通信」を中心に情報提供
- ・7月まで「あさまる」の活動を支援
- ・チャレンジミニを新設

①「副業スクール・ナガノハラ」、②「ハッ場アウトドアスポーツ・アクティビティ共通ロゴ作成」の提案を採択した。

4年度末で相談中の案件が1件

備考：①、②の提案の取り組みは現在継続中

応募件数を増やすための工夫検討

## 3. つなカンプロジェクト

目的：町の発展のために、法人が住民と共に、期間を定め集中的に取り組む活動

○ハートプロジェクトながのはら

目的：町内にあるハートフルなモノやコトを活用し、地域・観光の振興を図る

活動内容：

- ・6月 Google マイマップでのマップ作成準備
- ・12月 Google マイマップ「ハートスポットながのはら」を公開
- ・2月 マップ紹介チラシ完成
- ・3月末で50カ所を紹介

備考：Facebook、InstagramなどのSNSにより活動を知る人、訪れる人が増えた。

また、地元の人でも知らなかった所やエピソードなどの情報も収集できた。

つなカン事業としては令和4年度で完了、趣旨は継続中

○花が繋ぐ未来～花育～長野原町花いっぱいプロジェクト

目的：町公園の花を活かした景観づくりや花いっぱいの活動を通じて人・地域の連

携や地域・観光の振興を図る

活動内容： 公園の作業参加者 延べ 136 名

- ・ 温井沢桜公園作業 4/24 5/22 6/12 6/26 9/11 10/16 11/13
- ・ 林ふるさと公園作業 5/22 6/26 9/11
- ・ キャンドル講習会 12/3

備考：運営チームの連携により、町民も巻き込みコンスタントに活動を行い、企画内容の充実を図っている。令和5年度で事業完了予定

#### 4. その他連携

##### (1) 長野原高校との連携

目的：高校のコミュニティハイスクールの取組みと連携し、地域・観光振興を図る

活動内容：

4月 「浅間山からハッ場まで旅しようバーチャルツアー」  
2回（1年生、3年生商業実践） 37名

9月 町内施設等見学案内（北軽、ハッ場ダム周辺）3回 延べ33名

12月末 高校生の観光ポスター、チラシ、動画を町内観光施設に配布、配信  
2/9 成果発表会

備考：多くの生徒は町外で、活動を通じて町や観光を知る機会となった。

令和5年度はさらに連携した取組みが求められる。

##### (2) 長野原町との連携

活動内容：

つなカンミーティングで出た意見が基となり、町が作成するに至った長野原町ガイドブック「ながのはらのことなんでも book」の中の「ながのはら ten」の作成に協力

備考：町民からわかりやすいなどの意見を頂いた

#### 【《事業》観光振興】

##### ○らららステーション

###### ①協力・参加

- ・ JR 駅からハイキング 受付 10月～12月
- ・ 長野原町つなぐつながる商品券 取扱い 令和5年1月31日まで
- ・ 愛郷ぐんま×長野原町 クーポン取扱い 令和4年5月31日まで

###### ②販売

- ・ 御城印 売上 560枚 307,200円
- ・ 長野原町物販グッズ 売上 183個 126,000円 (湖の駅丸岩含む)
- ・ 長野原町絵葉書 売上 55セット 26,700円 (湖の駅丸岩、北軽観光協会含む)

備考：人が多く立ち寄る場としたいが、立地やスペースの確保の面で課題

### ○ダムオープン化

目的：ダム及びダム湖周辺施設の活用による地域活性化

#### ○出店等

活動内容：キッチンカーなど出店及び施設整備等

- ・ダムサイト キッチンカー 4～12月 7者 累計120日店舗  
リムトンネル（酒貯蔵）年間
- ・林ふるさと公園 ヨガ 6, 9, 10月各1日開催 7名参加  
自動販売機 4～8月（自販機荒らしにより8月撤去）
- ・ハッ場大橋 バンジージャンプ 7月 19日間 109回
- ・ダムサイト 日影対策工事 3月 日陰テント2ヵ所、テーブルベンチ4基
- ・その他
  - ハッ場ダムフェスタ 5/28 キッチンカー 8者（+つなカンプース）
  - ハッ場ナイトフェスタ 9/17 キッチンカー3者
- ・利用料 ダムサイト 219,527円  
リムトンネル 5,650円  
ハッ場バンジー 55,247円  
林ふるさと公園 28,170円

備考：ダムサイトの日陰対策が完了。来場者増のためイベントや出店者拡大を検討

### ○ダム見学ツアー

活動内容：令和3年11月（町民向け）～

- ・令和4年4月～8月にふるさと再発見企画、月一で継続  
依頼型ツアーが増えガイド人材不足
- ・8月 ガイド養成により14人が新規増、ガイド料を設定
- ・8月～ 依頼型ツアー10件638名、募集型ツアー4件80名参加
- ・11/17, 20, 26 ダム見学モニターツアーを実施72名が参加（県内50%, 県外50%）
- ・12月 ダムカード作成（堤体内見学のみ配布）
- ・3月 ガイド養成 16名が新規増

備考：見学者の満足度は概ね良好との評価

ガイドのスキルは向上したが、その一方ガイドの手配が課題

### ○ダム放流イベント

活動内容：

- ・令和5年5月27日（土）開催に向け準備作業を実施  
当日は午前：ふるさと納税の商品として対応 午後：2町民向け対応

参加者：午前 500 人（うち長野原分 400 人）午後 500 人（長野原・東吾妻町民）  
ふるさと納税発売 令和 5 年 1 月 10 日から 3 月 31 日まで  
備考：高額なプレミアム商品から売れていった。

## 【《事業》施設管理】

### 1. 公園管理

目的：3つの公園の適切な管理により快適な憩いの場を提供

活動内容：

#### <林ふるさと公園>

- ・SNSや周辺施設からの情報提供もあり平日でも利用者が多く、特にゴールデンウィークや夏休み期間中は親子連れや観光客でにぎわっていた。
- ・花育の活動によって良好な植生環境づくりが行われた。
- ・親水池清掃作業（7月1日、11月24日）・遊具使用注意看板貼替え作業（7月28日）
- ・草刈り作業委託（8月31～9月2日）・トイレ清掃委託（通年）

#### <温井沢桜公園>

- ・幼児を連れた家族連れが利用する状況を目にすることが多くなった。
- ・花育の活動によって良好な植生環境づくりが行われた。
- ・昨年に引き続きフォトログ会場として利用された。（8月6日）
- ・親水池清掃作業（3月25日）・草刈り作業委託（6月15～17日、9月12～14日）
- ・トイレ清掃委託（4月～11月）

#### <ハッ場沢自然公園>

- ・地元住民が時々散歩するのを見かける程度の利用状況。
- ・草刈り作業委託（10月28日）

備考：3公園とも除草、トイレ清掃等を依頼、つなカン直営で芝生、除草、水路管理実施

### 2. クラインガルテン管理

目的：クラインガルテンの適切な管理（関係人口による地域活性化）

活動内容：

- ・コロナの関係で、特に全体の交流活動は未実施  
なおナイトフェスタ(9/17)の際にクラインガルテン有志で懇親会
- ・全棟入居 5月 E棟退去 7月 同棟入居
- ・水回りなど小規模修繕

備考：全体として入居者及び地域との交流の機会は行えなかったが、長期入居の方は個々に地域の方と交流を行っていた。

今後、交流会や農業講習など適時行うことも必要

待機者 6 件 (3 月末時点)

令和4年度 決算報告書

第3期

自 令和4年 4月 1日

至 令和5年 3月31日

一般社団法人つなぐカンパニーながのほら





## 貸借対照表

令和 5 年 3 月 3 1 日現在

一般社団法人つなぐカンパニーながのはら

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減
<b>I 資産の部</b>			
<b>1. 流動資産</b>			
現金預金	3,044,136	3,127,782	△ 83,646
普通預金	3,044,136	3,127,782	△ 83,646
商品			
未収入金	0	1,200,000	△ 1,200,000
流動資産合計	3,044,136	4,327,782	△ 1,283,646
資産合計	3,044,136	4,327,782	△ 1,283,646
<b>II 負債の部</b>			
<b>1. 流動負債</b>			
預り金	50,370	49,740	630
流動負債合計	50,370	49,740	630
負債合計	50,370	49,740	630
<b>III 正味財産の部</b>			
<b>1. 一般正味財産</b>			
一般正味財産	2,993,766	4,278,042	△ 1,284,276
一般正味財産計	2,993,766	4,278,042	△ 1,284,276
正味財産合計	2,993,766	4,278,042	△ 1,284,276
負債・正味財産合計	3,044,136	4,327,782	△ 1,283,646

## 令和 4 年度 正味財産増減計算書

平成 4 年 4 月 1 日から令和 5 年 3 月 3 1 日まで

一般社団法人つなぐカンパニーながのはら

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減
<b>I 一般正味財産増減の部</b>			
<b>1. 経常増減の部</b>			
<b>(1) 経常収益</b>			
<b>会費</b>	<b>174,000</b>	<b>174,000</b>	<b>0</b>
正会員会費	144,000	133,000	
賛助会員会費	30,000	41,000	
<b>補助金</b>	<b>12,916,717</b>	<b>12,679,901</b>	<b>236,816</b>
運営費町補助金	12,916,717	12,679,901	
<b>受託収入</b>	<b>8,800,000</b>	<b>12,800,000</b>	<b>△ 4,000,000</b>
町地域振興等業務	8,800,000	8,800,000	
県人材育成業務		4,000,000	
<b>事業収入</b>	<b>1,273,488</b>	<b>317,058</b>	<b>956,430</b>
河川区域利用料	289,338	264,398	
物品販売料	167,950	52,660	
ガイド収入	816,200	0	
<b>雑収入</b>	<b>341,692</b>	<b>766,167</b>	<b>△ 424,475</b>
受取利息	72	67	
その他収入	341,620	766,100	
<b>経常収益計</b>	<b>23,505,897</b>	<b>26,737,126</b>	<b>△ 3,231,229</b>
<b>(2) 経常費用</b>			
<b>人件費</b>	<b>12,916,087</b>	<b>12,679,601</b>	<b>236,486</b>
給料	8,358,235	8,305,932	
諸手当	768,840	768,840	
法定福利費	3,326,512	3,308,829	
福利厚生費	126,500	0	
共済費	336,000	296,000	
<b>事務局運営費</b>	<b>4,743,853</b>	<b>5,677,026</b>	<b>△ 933,173</b>
賃料	1,200,000	1,200,000	
会議費	0	7,342	
旅費交通費	110,300	124,160	
通信運搬費	303,448	293,020	
消耗品費	564,502	614,603	
光熱水費	191,879	129,776	
燃料費	71,539	74,377	
支払手数料	356,691	358,171	

科目	当年度	前年度	増減
使用料	695,670	702,072	
租税公課費	92,750	292,200	
負担金	24,750	20,000	
委託料	1,109,350	1,846,350	
交際費	10,974	2,955	
雑費	12,000	12,000	
<b>事業費</b>	<b>7,129,603</b>	<b>7,644,966</b>	<b>△ 515,363</b>
<b>(情報発信事業)</b>	<b>1,885,690</b>	<b>2,030,911</b>	<b>△ 145,221</b>
情報発信活動等	1,789,990	1,013,411	
観光宣伝広告等	95,700	1,017,500	
<b>(交流連携事業)</b>	<b>425,437</b>	<b>1,921,697</b>	<b>△ 1,496,260</b>
つなカンミーティング	78,243	19,323	
つなカンチャレンジ	49,378	15,322	
つなカンプロジェクト	297,816	769,057	
人材育成(地域振興)	0	1,117,995	
<b>(観光振興事業)</b>	<b>3,085,303</b>	<b>2,075,461</b>	<b>1,009,842</b>
観光振興	2,629,226	38,500	
ガイド運営	456,077	0	
人材育成(観光)	0	2,036,961	
<b>(維持管理事業)</b>	<b>1,389,076</b>	<b>1,181,372</b>	<b>207,704</b>
公園管理3ヵ所	1,143,482	886,563	
クラインガルテン管理	245,594	294,809	
<b>(その他事業)</b>	<b>344,097</b>	<b>435,525</b>	<b>△ 91,428</b>
レンタサイクル点検等	0	82,700	
物販品購入	338,640	350,620	
施設利用料町支払	5,457	2,205	
<b>経常費用計</b>	<b>24,789,543</b>	<b>26,001,593</b>	<b>△ 1,212,050</b>
<b>当期経常増減額</b>	<b>△ 1,283,646</b>	<b>735,533</b>	<b>△ 2,019,179</b>
<b>2. 経常外増減の部</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
<b>(1) 経常外収益</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
<b>(2) 経常外費用</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
<b>経常外費用計</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
<b>当期経常外増減額</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>△ 1,283,646</b>	<b>735,533</b>	<b>△ 2,019,179</b>
<b>一般正味財産期首残高</b>	<b>4,327,782</b>	<b>3,592,249</b>	<b>735,533</b>
<b>一般正味財産期末残高</b>	<b>3,044,136</b>	<b>4,327,782</b>	<b>△ 1,283,646</b>
<b>II 正味財産期末残高</b>	<b>3,044,136</b>	<b>4,327,782</b>	<b>△ 1,283,646</b>



## 監 査 報 告 書

一般社団法人つなぐカンパニーながのはら  
会長 佐藤修二郎 様

一般社団法人つなぐカンパニーながのはら

監事 小林 弘   
監事 大矢 大介 

令和5年5月10日、令和4年4月1日から令和5年3月31日までの第3期事業年度の会計及び業務について監査を実施したので次のとおり報告する。

### 1. 監査方法と内容

- (1) 会計監査については、帳簿並びに関係書類などを閲覧して会計書類の正確性を確認した。
- (2) 業務監査については、理事会、その他の会議に出席し、理事から業務の状況について説明を受けると共に、必要と思われる監査手続きを用いて業務執行の妥当性を検討した。

### 2. 監査の結果及び意見

- (1) 貸借対照表及び正味財産増減調書は、会計諸帳簿の記載と一致して当法人の財産の状況が正確であると認めた。
- (2) 業務の執行状況は、法令及び定款に従い適正に執行していると判断した。



## 一般社団法人 つなぐカンパニーながのほら

### 令和5年度 事業計画（案）

#### 基本方針

長野原町では、令和2年3月に八ッ場ダムが完成し、また浅間園のリニューアルなど含め、新たな観光・地域振興施設等が整い、それらの利活用が大いに期待されています。

町では人口減少や少子高齢化が進み、地域交通の確保、デジタル社会の進展、アフターコロナへの対応など、生活環境、社会経済環境などが急激に変化する中、的確で迅速な対応が求められています。さらに国際秩序を揺るがすロシアのウクライナ軍事侵攻は混迷を極め、世界経済の大混乱や日本の物価高騰などに拍車をかけています。

こうした状況下において、長野原町では、「繋ぐ」「育てる」に新年度は「共に創る」を加え3つのフレーズを掲げ、8つの目標を定め、「希望をもって暮らしていける生きる力を育む町へ」のスローガンのもと、様々な取り組みが始まります。

その一翼を担う「つなぐカンパニーながのほら」（以下つなカンと呼ぶ）は、町民主体による、生き生きとした豊かな地域づくりに貢献することを目的に、町と協調しながら試行錯誤の3年が経過したところです。

令和5年度も、人と人、地域と地域などをつなぎ、町と連携し、地域づくりや観光振興など地域活性化の事業を推進してまいります。そして事業やプロジェクトを進めるにあたっては、引き続き熱量のある方々の参加を呼び掛け、多くの意見を頂きながら、地道に歩んでいく予定です。

事業としては、交流連携事業として発足時から行っているつなカンミーティング、つなカンチャレンジの充実を目指します。また情報発信事業と施設管理事業についても例年通り着実に実施します。

また、本年度は観光振興事業を強化するべく、「ダムオープン化」の様々な取り組みとともに、つなカンらしいツアーに関する企画、実施、調整する「つなカンツアーズ」を立ち上げ、注力して参ります。

#### 事業計画

##### 1 情報発信事業

つなカンでは、町の観光・地域情報の一元化のために、インターネット上で発信するとともに、定期的に紙媒体での情報誌を発信します。

また、各種メディアを活用した町内外への宣伝広報、町民向けふるさと再発見などを行います。

## (1) 情報発信活動等

### ①つなカンサイト

つなカンの活動、事業に特化した「つなカン法人サイト」では、事務局を主体に住民活動やダムオープン化、ツアーなど身近で親しまれる情報をリニューアルしたサイトで発信していきます。

町のサイトとつなカンサイトと連携しながら、情報提供の充実を図り、魅力的なサイト運営を行います。

### ②情報紙（ら♪ら♪ら通信）

町の身近な話題やつなカンの活動など様々な情報を、今年度も引き続き毎月1回情報紙「ら♪ら♪ら通信」により発信します。

### ③ふるさと再発見企画

長野原町民向けに町内の名所、知られざる穴場、旧跡などを巡り、丁寧に案内するツアー企画で、町民の皆さんがより町を好きになり、誇りに思っていたくための企画事業です。季節ごとに最適な場所を選定し、開催する予定です。

## (2) 観光宣伝広告等

### ①各種メディアによる宣伝広告

旅行雑誌やテレビなどを活用して、長野原町の魅力発信に努めます。

## 2 交流連携事業

地域がより生き生きとなるために、以下の事業を行います。

- ・会員、一般の人も参加し自由に語り合う・・・「つなカンミーティング」など
- ・少人数からでも企画提案し、実施することを支援する・・・「つなカンチャレンジ」
- ・様々なテーマを法人事業としてつなカン会員が主体的に進める  
・・・「つなカンプロジェクト」

### (1) つなカンミーティング

町の課題や企画提案について、会員や町民等がざっくばらんに語り合うミーティングを開催します。

また、つなカンの事業との関連を持たせる様々なイベントや勉強会などと合わせるなど、より多くの方に足を運んでもらえるなどの工夫をした集まりを行います。

### (2) つなカンチャレンジ・・・(3人寄ればなんかできる)

3人以上の仲間（リーダーは会員）が集まり地域活性化につながる計画を提案していただき、承認されると事業費の一部を支援します。（上限5万円）

また、ちょっとしたアイデアなどを気軽に挑戦できるように、審査基準を少し緩和した「チャレンジミニ」（上限3万円）も併せて、多くの方が利用できるようサポートしていきます。

### (3) つなカンプロジェクト



町の課題解消や町全体に関係する企画を法人プロジェクトとして行います。

- ・3年程度で一定の成果を目指す企画が対象です。
- ・企画書を提出して頂き、理事会での承認が必要です。

現在は以下のものが進行しています。

①「花が繋ぐ未来～花育～ 長野原町花いっぱいプロジェクト」

町公園の花を活かした景観づくりや花いっぱいの活動を通じて人、地域の連携を図ります。

なお、「つなカンハートプロジェクト」は昨年で完了し、引き続きつなカン会員が地域振興のために独自に継続する取り組みを行っています。

### 3 観光振興事業

長野原町全体の観光振興のため、以下の事業を推進します。

また、事業の効率的な進捗を図るために情報発信、交流連携事業と連動しながら、年間スケジュールを立て進行管理を行います。

#### (1) 観光振興

##### ①ダムオープン化の推進

町の通常業務委託「長野原町地域振興等業務」と併せてダム完成後の観光振興のため「都市・地域再生等利用区域内での事業実施に係る契約書」（ダムオープン化事業）を締結しており、つなカンの収益事業として、関係機関と連携して取り組むもので、つなカンの強化事業の一つです。

具体的にはダム見学ツアー（堤体、放流等：ふるさと納税）、ダムサイト、リムトンネル、林ふるさと公園等を利用した飲食物販、イベント等やハッ場大橋を利用したバンジージャンプなど相互連携協力、支援による地域活性化を行います。

##### ②つなカンツアーズ

・設立当初から情報発信事業として行ってきた「ふるさと再発見企画」の経験と実績を活かし、町民にとどまらず、町外への展開を図り、さらに町の資源を活かし、町と協力し、つなカンらしいツアー（参加・提案など）に着手するもので、ダムオープン化事業と連携したもう一つの強化事業です。

・具体的には町内ツアーの情報収集、整理発信・連携とツアーの企画・実施として、ダム見学ツアーの募集型、依頼型をはじめ、その他ツアーを行います。また、町で進める教育旅行の取り組みにも協力支援します。

・その他、町内の様々な観光施設等を巡るためのツアー企画、案内、誘導看板など

##### ③観光・地域案内所（ら♪ら♪らステーション運営）

「川原湯遊びの基地ノア」内の「観光・地域案内所」では、町内各地、近隣観光地の様々な情報の発信、また町内外の人たちからの情報や相談を受信し、それらの情報を有機的につないでいます。

④各種イベントなど支援（日付予定）

- ・ハッ場ダム放流イベント（5月27日）やハッ場の日イベント（8月8日）など町及び周辺町村、各種団体等の開催するイベントを支援します。

4 町施設維持管理事業

ハッ場あがつま湖周辺の3公園の維持管理、利活用促進などを行うとともに、クラインガルテンの維持管理を行います。

(1) ハッ場あがつま湖周辺公園維持管理

- ① ハッ場林ふるさと公園
- ② ハッ場沢自然公園
- ③ 温井沢桜公園

町内外の方々が快適に利用されるよう、適切に維持管理を行います。

またダムオープン化と花育プロジェクトとも連携して公園の利用促進に努めます。

(2) クラインガルテン維持管理

川原畑地区にある10棟の町外者向け農園付き住宅を適切に管理します。

併せて居住者、地域住民との交流を促進してまいります。

5 その他の連携事業

(1) 町との連携

町未来ビジョン推進課ほか関係各課と情報共有、調整を図り、関連する事柄など円滑に行えるよう町との連携を強化していきます。

(2) 長野原高校との連携

「ふるさと再発見・浅間山からハッ場まで旅しようバーチャルツアー」の実施や授業「商業実践」への参加などを通じて、長野原高校のコミュニティ・ハイスクール事業に協力するとともに、生徒や教職員の長野原への認識を深めます。

6 法人運営

①社員総会は、年度内に1回開催し、組織、運営、管理等について、一切の事項を決議します。

②理事会は、年度内に3回程度開催し、業務の適切な執行管理を行います。

③企画調整会議は、毎月開催し、組織、事業等を機動的に推進するため運営管理します。

④事務局会議は、随時開催し、業務の具体的な執行について、運営管理します。

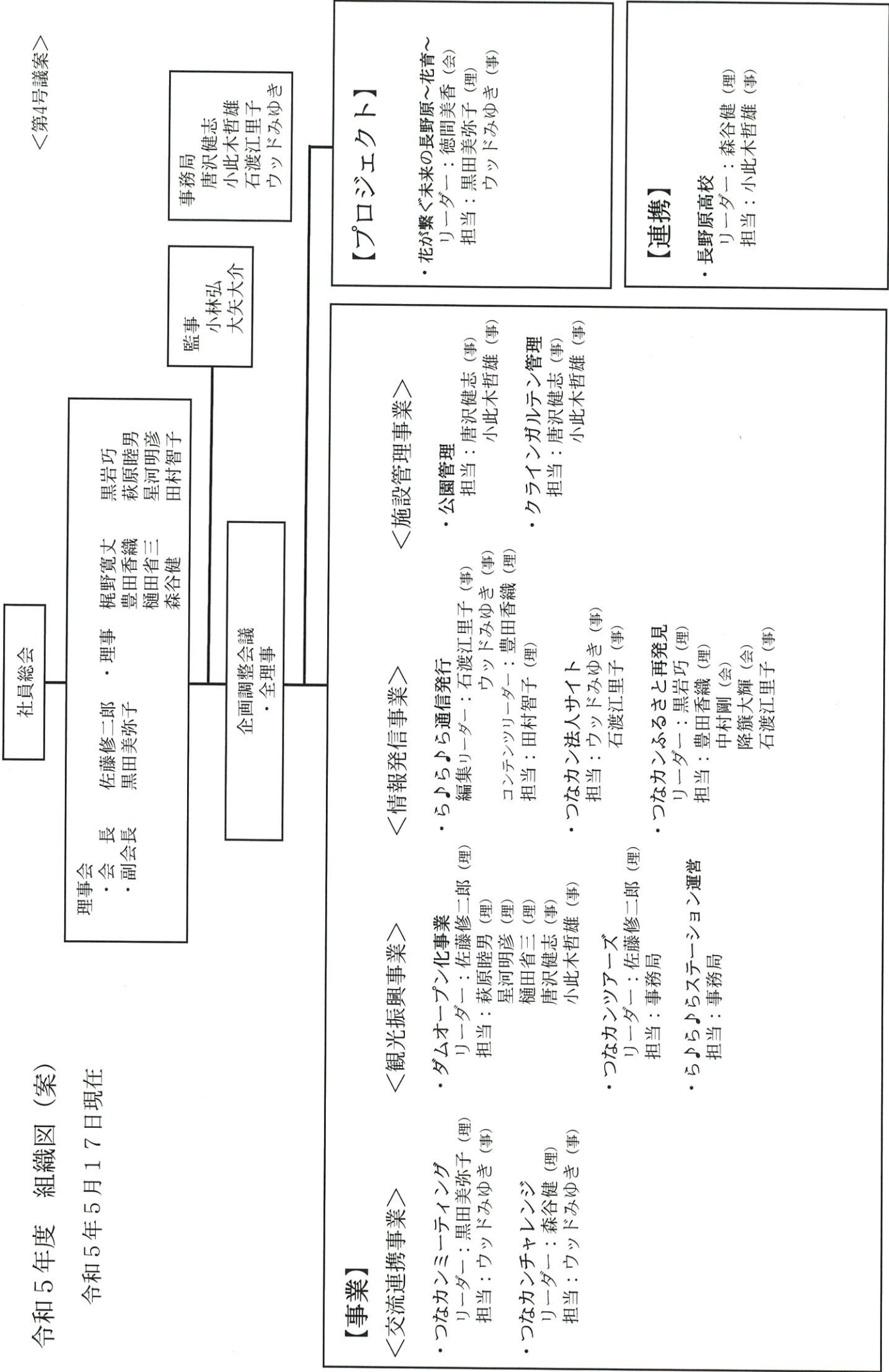
⑤つなカンと町役場連携会議は、随時開催し、事業連携など業務の円滑化を図ります。

・組織図(案)を次ページに示します。

# 令和5年度 組織図 (案)

<第4号議案>

令和5年5月17日現在





令和 5 年度（一社）つなぐカンパニーながのはら収支予算（案）

自 令和 5 年 4 月 1 日 至 令和 6 年 3 月 3 1 日

収 入

（単位：円）

科 目	本年度予算	前年度予算	比較	説 明
1 会 費	180,000	180,000	0	正会員70名 賛助会員4法人
2 補助金	13,000,000	13,000,000	0	町運営費補助金
3 受託収入	9,900,000	9,900,000	0	町地域振興等業務 9,900,000円
4 事業収入	1,800,000	1,080,000	720,000	ダムオープン化利用料 300,000円 物品販売等 100,000円 ガイド収入 1,000,000円 ダム放流イベント 400,000円
5 雑収入	275,864	312,218	△ 36,354	預金利子、御城印販売等
6 繰越金	3,044,136	4,327,782	△ 1,283,646	前年度繰越金
合 計	28,200,000	28,800,000	△ 600,000	

支 出

（単位：円）

科 目	本年度予算	前年度予算	比較	説 明
1 人件費	13,000,000	13,000,000	0	
①給料・諸手当	13,000,000	13,000,000	0	職員 3 名分
②賃金	0	0	0	臨時職員
2 事務局運営費	5,000,000	5,700,000	△ 700,000	
①賃借料	1,200,000	1,200,000	0	事務所施設賃借料 100,000円/月
②会議費	20,000	20,000	0	総会・理事会等
③旅費交通費	150,000	150,000	0	職員・理事等
④通信運搬費	300,000	300,000	0	切手、電話代
⑤消耗品費	750,000	750,000	0	事務・観光消耗品
⑥光熱水費	250,000	150,000	100,000	電気、上下水道等
⑦燃料費	100,000	100,000	0	ガソリン代
⑧手数料	380,000	380,000	0	サービス手数料等
⑨使用料	700,000	700,000	0	車・複写機等
⑩租税公課費	300,000	300,000	0	法人税、印紙代等
⑪負担金	20,000	20,000	0	団体負担金等
⑫委託料	500,000	1,300,000	△ 800,000	確定申告書、決算書等作成
⑬備品購入費	100,000	100,000	0	事務用備品
⑭交際費	10,000	10,000	0	視察土産代等
⑮保証金	200,000	200,000	0	旅行業営業保証金
⑯雑費	20,000	20,000	0	賛助区費
3 事業費	9,800,000	9,300,000	500,000	
①情報発信事業	3,100,000	3,100,000	0	情報発信活動等 2,400,000円 観光宣伝広告等 700,000円
②交流連携事業	1,430,000	2,600,000	△ 1,170,000	つなカンミーティング 130,000円 つなカンチャレンジ 300,000円 つなカンプロジェクト 1,000,000円
③観光振興事業	2,800,000	2,000,000	800,000	観光振興(ダムオープン化) 2,200,000円 つなカンツアーズ 400,000円 イベント運営 200,000円
④維持管理事業	2,100,000	1,400,000	700,000	公園維持管理 1,700,000円 クラインガルテン管理 400,000円
⑤その他事業	370,000	200,000	170,000	ダムオープン化利用料町支払い等
4 予備費	400,000	800,000	△ 400,000	
5 積立金	0	0	0	
合 計	28,200,000	28,800,000	△ 600,000	